




〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	
				純正部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
H19/6~H28/6	NZT260系 ZRT260系 ZRT261系 ZRT265系	ワイド2D窓口付車 (ラジオレス)	W2D	RD-Y101DK	 HFC 注2	5,000円	注3,4,10	 注7	
		注8	2D	KK-Y45D II ㊞	 P 注11	3,000円	注12,13		
		異形パネル一体ラジオ付車 注9	X	取付不可					

(注2) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ (10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ (HFC)、ステアリングリモコンケーブル (20P) が同梱されています。

(注3) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。

(注4) 電源ケーブル類を付属しているモデル (AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W) の場合、RD-Y101DKは不要です。

(注7) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプタ KK-Y201ST ㊞ (希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC ㊞ (希望小売価格2,000円、税別) を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

(注8) H22/4以降は全車オーディオレスが標準です (H20/1以降の呼称は「オーディオレス」となっています)。

(注9) 標準装備 (H19/6~H22/4車の一部グレード) またはメーカーオプション (H22/4以降の場合で、カラーバックモニター付) の5.8型ディスプレイ & CD・AM/FMラジオ、およびH19/6~H24/12車にメーカーオプション設定のHDDナビゲーションシステム付車の場合で、純正ラジオはパネル一体型の異形ラジオで窓口も大きいため取付不可 (純正ブラケットの使用可否、およびシステム的にトレードインが可能かどうかは未調査・未確認)。









(注10) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ (HFC) は使用しません。

(注11) KK-Y45D II ㊞には窓口左右の隙間を埋めるパネル (L、R)、配線コネクタ (10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ (5P) 等が同梱されています。


(注12) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II ㊞ (希望小売価格2,500円、税別) で取付けできます。

(注13) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口用パネルと配線キット KY-10P ㊞ (希望小売価格1,500円、税別) を使用して取付けることも可能です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプタ、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	--

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040					TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
4セダン	ドアミラー部 (純正TW部)			◇⑫	◇⑫																
	Fドア	①	×	×	◇⑤⑥	×	×														
	キット 使用	②	☒	□⑤		□⑤															
	インナー バッフル	④	☒	☒⑬	☒⑬	☒⑬															
	Rドア	①	×	×	◇⑥⑦⑧	×															
	キット 使用	②①	☒	□⑦		□⑦															
	インナー バッフル	④	☒	☒	☒⑧	☒															
Rトレイ	⑨									×	×										

※H19/6～H28/6車のスベアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です(注⑭参照)。

① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ寸法が変則のスピーカーです。
 ② カースピーカー取付キットUD-K121(希望小売価格3,000円、税別、2個1組)使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 ④ インナーバッフルUD-K711(希望小売価格21,000円、税別、2個1組)／UD-K611(希望小売価格10,000円、税別、2個1組)／UD-K521(希望小売価格3,500円、税別、2個1組)使用で可(但し、UD-K711は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 ⑤ 純正トウイーター付車は、純正トウイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正トウイーターを使用しない場合には、TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740はトウイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があります。その他のスピーカーではトウイーター用配線の4Pコネクター部に接続する配線加工が必要です。
 ⑥ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
 ⑦ 車両のスピーカー用配線と接続したコネクターの位置を後方にする、トリムを元通り取付ける際にコネクターがトリムに当たって取付けられない場合があります、その場合にはコネクターの位置を調整する必要があります。
 ⑧ インナーバッフルUD-K711／UD-K611を使用してTS-F1740S・F1740を取付ける場合は、エッジ・ロール部とトリムのグリル部裏側の円形リブのクリアランスが少ないため、円形リブの切取加工(約2～3mm)が必要です。
 ⑨ リアトレイに純正スピーカーの設定はなし。
 ⑩ チャイルドシートのテザーアンカー部のカバーにかかり、TS-X480Gはシートベルト引込口の突部にもかかり、スペース不足で取付不可。
 ⑪ ブラケットの爪部(1ヶ所)が鉄板穴上方の凸斜面にかかるため、爪部の切取りが必要です。
 ⑫ TS-C1730S・F1740Sに同梱のトウイーターは、スピーカーに付属のトウイーター用ブラケットを使用して、ドアミラー部内側の純正トウイータースペースに取付けが可能です。
 ⑬ 純正トウイーター付車は、純正トウイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正トウイーターを使用しない場合には、TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740はトウイーター用配線の4Pコネクター部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があります。その他のスピーカーではトウイーター用配線の4Pコネクター部に接続する配線加工が必要です。
 ⑭ スベアタイヤを反転して取付けます。なお、フロアボードとスピーカーの間に約55mmの隙間があくため別途保持部材が必要です。また、工具の移設も必要です。取付けに使用する付属品：①、③、④、⑤、③、⑥、①、③、④、⑤、①～③。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可(スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可(別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可(スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可(別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可(別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可(別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
☒	取付可(別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可(スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可(別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可(鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可(別売の「スぺーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可(サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可(注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。